本屋における雑誌の検索システムの構築

９９５０２７　伊藤　真

（指導教員　速水　治夫　教授）

１．まえがき

本屋には、一日ごとに数十冊の雑誌が入荷してくる．小規模な本屋では、雑誌の管理を紙の伝票でまとめているところが多い．そのため、店員は顧客に雑誌を聞かれたときに伝票を調べて結果を答える時間に 10 分くらい掛かってしまい、顧客に迷惑をかけてしまう．そこで本研究では店員をユーザの対象とした．雑誌の調べる時間を短縮することを目的に、雑誌の情報を電子化して、雑誌の検索や在庫数の確認が簡単に出来るシステムを構築した．

２．システム構成

本システムは Visual Basic 6.0 で構築しており、メイン画面から書名検索、条件検索、売上登録などの機能を表示する。本システムの画面構成を図１に示す．

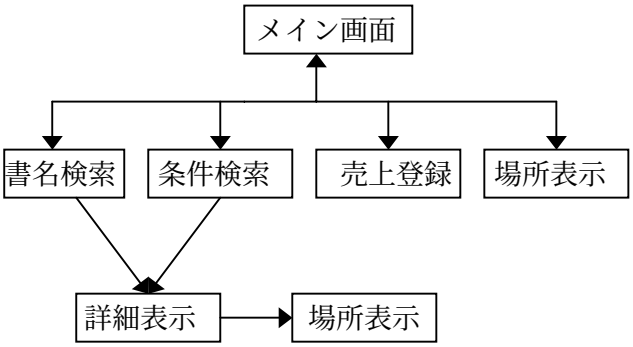

図１　画面構成

本システムでは、メイン画面から、書名検索、条件検索、売上登録、場所表示画面に移動できる．書名検索では、書名を入力することにより検索ができる．条件検索では、発売日、ジャンル、出版社の 3 つの項目から検索ができるようになっている．この 3 つの項目を組み合わせることにより、雑誌を絞り込むことができる．また、雑誌の情報を詳細表示画面で表示できる．雑誌の在庫数を正確に把握するための売上登録機能を作成し、データベースを簡単に修正できるようにした．さらに、雑誌の場所をジャンル別で表示する画面を作成して場所の編集機能も作成した．

図２　書名検索画面

３．結果

本システムを評価するために、実際に本屋に持っていき 5 人の店員に実際に使用してもらった．その結果、雑誌の探す一連の動作を行う時間を 5 分以内に短縮できた．他に「パソコンに詳しくなくても操作が簡単だから使いやすい」などのコメントを得た．このことより、本研究の目的は達成できたといえる．

４．まとめ

本システムを本屋で本格的に使用するには、雑誌の在庫数をより正確に把握しなければならない．そのため、売上登録機能で雑誌の登録数を増やすなどの機能拡張をして、システムの向上を行うことが今後の課題となる．